

第25回 ひきこもり(不登校)家族心理教育基礎編 ご案内

ひきこもり(不登校)は、一時的なものだと思いませんか。ご本人は何らかの生きづらさを抱えていて、心が傷ついてしまっていて動けなくなっている場合もあります。

「そのうちに働かろう」と放っておいても解決はしません。親が解決を焦るあまり、叱咤激励すると「部屋から出てこない」「口を利かない」「昼夜逆転」に発展する場合や「家庭内暴力」につながるなど家族問題が深刻化することもあります。

ふらっとコミュニティでは、このような家族からの相談を「聴いて終わる」のではなく、2015年から「**家族心理教育基礎編(6回プログラム)** + **実践編(1回/月)**」でサポートしています。もちろん、必要に応じて個別面接も行います。

家族心理教育基礎編は、ひきこもりのメカニズムやご本人の生きづらさ、家族が本人とどう向き合い、声をかけたら良いのか、何が先回りなのかなど具体的に学び合い、親が変わっていくことをサポートする内容となっています。その後、ご家庭での様子を月1回の実践編で振り返り、助言によって学びを積み重ねていきます。そうすると「ドアが開いた」「返事をした」「生活音がするようになった」「暴言・暴力がなくなった」「何が苦しいか言えるようになった」「家では普通になった」「病院に行くようになった」など変化を起こしてきます。

現在、「家族心理教育実践編」は9グループあり、多くのご家族が毎月参加されています。さらに個人支援に繋がり、居場所への通所や就労を始めた方もおられ、成果を上げています。最近では、この支援体制が全国から注目され、多くのマスメディアに取り上げられるようになりました。基礎編は不定期開催となっていますので、ぜひ、お早めに参加申込をしてください。

※対象：子どものひきこもりで困っている家族 **15家族程度** (先着順)

※支援者養成コースの方も同時に受講予定です。

※場所：新山口駅観光交流センター 中2階 交流活動ホール
(山口市小郡令和1丁目2番6号 JR新山口駅北口2階)

※日程&内容：以下参照 (すべて参加可能な方を優先します)

※対応：山口大学 名誉教授 山根俊恵

※参加料：一人 25,000円 (事前に徴収)

※テキスト(親も子どもになるひきこもり“心の距離”を縮めるコミュニケーション方法)及びその他の資料代等を含みます。

※既にテキストをお持ちの場合でも、参加料は変わりません。



第1回	R8.9.11(金) 10:00~12:00	子どもの生きづらさ、ひきこもりのメカニズムを理解しよう
第2回	R8.9.11(金) 13:00~15:00	「対話」のあり方について理解しよう
第3回	R8.9.12(土) 10:00~12:00	問題と感じる行動(暴力など)を分析し、対応方法を理解しよう
第4回	R8.9.12(土) 13:00~15:00	ポジティブコミュニケーションについて理解しよう
第5回	R8.9.13(日) 10:00~12:00	先回りをやめて、子どもとしっかり向き合う方法を理解しよう
第6回	R8.9.13(日) 13:00~15:00	これからの対応方法を一緒に考えよう (元ひきこもり者の話など)

問合せ先

NPO法人 ふらっとコミュニティ ひだまり

TEL 0836-21-1552 月~金 9:00~17:00 森坂・山縣・近藤・河内





※FAX (0836-21-1552) 又は、メール (f-hidamari@juno.ocn.ne.jp) にて
下記申込書をお送りください。

第25回 ひきこもり家族心理教育基礎編 申込書

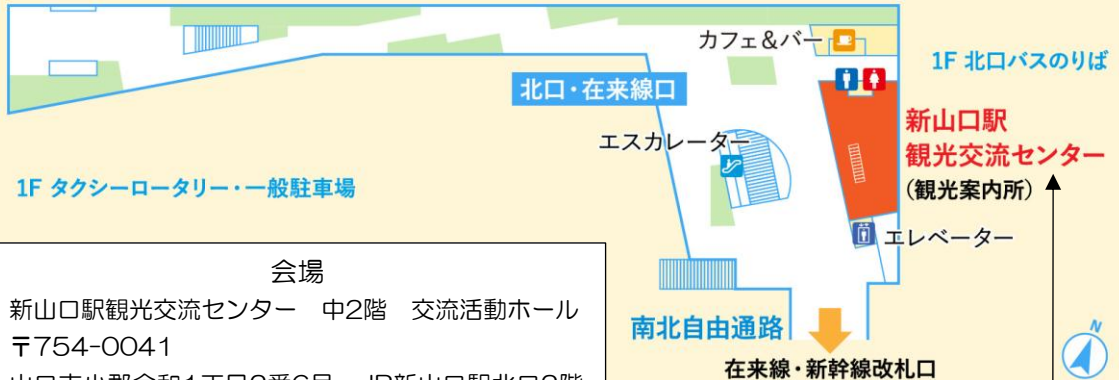
1 氏名 _____
氏名 _____

2 連絡先

○住所 _____

○電話番号 _____

○メールアドレス _____



会場
新山口駅観光交流センター 中2階 交流活動ホール
〒754-0041
山口市小郡令和1丁目2番6号 JR新山口駅北口2階
TEL : 083-929-3234 (9:00~18:00)

- ※ 会場へは観光交流センター内にある階段より入ることが可能です。
- ※ 駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。(駐車料金は自己負担となります。)

■新幹線でのアクセス

新山口駅下車、北口から直結。
 【東京から】 のぞみ号で約4時間30分
 【新大阪から】 のぞみ号で約2時間
 【広島から】 のぞみ号で約30分
 【博多から】 のぞみ号で約35分
 【小倉から】 のぞみ号で約20分

■飛行機でのアクセス ■自動車でのアクセス

山口宇部空港から直行バスで約30分
 中国自動車道小郡JCT経由、
 山口宇部道路長谷ICから約1分